

一般質問(要旨)

清水信之

暴風雨は去ったのか

問 ①新年度予算は相変わらず赤字債乱発の借金漬けから脱していないではないか。
②選択と集中のアクションプランと言うが、その前提にシビルミニマム再確定が必要だ。③弱者への配慮の一方で元気な市民の文化・スポーツ活動は自立するべきと考えるが、④アクションプランは議会中に示せ。

答 ①一概には言えない。予定価額を公表しているものもあり端的な言い方は難しい。②市内業者育成の基準、評価項目等検討し、公表することにより理解を得ていきたい。

次は保育園民営化だ

問 ①緑野小新フリープレイの本質的課題は縦割り行政にある。構造改革特区で狛江モデルをつくれ。②このままではこみ有料化の二の舞だ。保育園民営化を市長は市民福祉推進委員会に丸投げしていないか。

答 ①今後、子どもフリープレイについては調査・研究を行う。②市民福祉推進委員会の方々は真剣に議論されている。公立でコスト削減と市民サービス向上を図れるか追求する。その対応ができれば次の策に移る。③民営化は順を追って選択肢を間違えないようにしていく。

入札改革の成果を問う

問 ①監査意見書でも「相変わらず95%超の落札率だ。指摘ある。市長の言う適正な範囲の落札率とは。②三鷹市は2000万円以上一般競争入札、高槻市は95%超で高落札調査制度がある。入札監視委員会も設置すべきだ。市内業者育成策との矛盾をどう乗り越えるか。

答 ①子ども命が守れ、安心して預けられることが最低条件である。防犯対策を再検討すべきと考えるが、②老朽

鶴留美紀

保育園の危機管理、施設の老朽化、耐震診断について

問 ①子どもの命が守れ、安心して預けられることが最低条件である。防犯対策を再検討すべきと考えるが、②老朽

正木きよし

偽造領収書による補助金不正受給の経過とその後の取り組みは

問 平成17年11月25日に市長から、領収書不正事件に対しその原因と再発防止の取り組みについて調査をするように

指示を受け平成17年12月28日報告書ができたが、①原因の究明と再発防止。②不正受給したお金の使途。③関与した人たちの特定。④監査委員は体協等に監査すべきと思うが。

答 ①調査報告書を作成し旧ソフトボール連盟の組織上の不備を指摘した。再発防止は体育協会と策定した。②③体育協会を通じて調査したが特定できていない。④平成18年度に社会教育部の監査を予定している。

狛江市次世代育成支援行動計画、こまえプランについて

問 ①男女の仕事と家庭の両立できる就労への支援と。②社会全体に依然として子育ては女性の役割という意識が根強くみられる、男性が子育てに積極的に参加できるように、子育ての楽しさを知った男性を地域に増やしていく必要がある。と、あるが男性の子育て参加とは、どういうことか。

答 ①就職斡旋・再就職の支援として就職活動セミナーを開催している。②対等の立場でお互いに子育てをする環境づくりには必要であり、男性も子育ては楽しいもの、あるいは楽しむという視点での事業組み立ても必要と考える。

問 ①前年度の総括をちゃんとして表明をしているのか。②補助金不正受給に触れていないのはなぜか。③前年度決算審査意見書で指摘を受けた事項について触れていないのはなぜか。④新規事業約5億円、拡充約7億円、見直し約8000万円、この数字で行革となるか危惧する。

答 ①17年度はまだ終わっていないので総括はしていないが、緊急行動計画の1年目としての達成度は検証している。②庁議で再発防止を指示した。③総括的に受けとめ予算編成に臨んでいる。

中山欽行

法令に則した管理が必要―庁用自動車の管理について

問 ①道路運送車両法第48条に規定された庁用自動車整備の実施状況は②現状認識と対策は③原動機付自転車は管理規程に記載がない、運転手の定義にも問題がある。管理規程を修正する必要があると思うが④車輛の保管場所、利便性を考え立体的にする考えはないか。

①法定の6ヶ月・12ヶ月点検は2月28日現在21台が未実施となっている、実施率は46.2%。②速やかに定期点検を行うよう指示する。③自動車管理規程については所要の改定をする。④スペース、財政問題等何ができるか研究したい。

平成18年度所信表明について市長の基本的態度を問う

問 ①前年度の総括をちゃんとして表明をしているのか。②補助金不正受給に触れていないのはなぜか。③前年度決算審査意見書で指摘を受けた事項について触れていないのはなぜか。④新規事業約5億円、拡充約7億円、見直し約8000万円、この数字で行革となるか危惧する。

答 ①17年度はまだ終わっていないので総括はしていないが、緊急行動計画の1年目としての達成度は検証している。②庁議で再発防止を指示した。③総括的に受けとめ予算編成に臨んでいる。

高橋清治

児童の放課後対策について

問 ①児童保育所6園で事業費約1億2500万円。児童1人当たり約47万円。内約1億1547万円(約92%)が人件費。事実②1園当たりの正規、臨時職員数は③児童が学校にいる間、正規職員の就業状態は④少子化対策からも民営化、民間委託等、効率的で充実した経営を工夫する考えはないか。

①児童保育所6園で事業費約1億2500万円。児童1人当たり約47万円。内約1億1547万円(約92%)が人件費。事実②1園当たりの正規、臨時職員数は③児童が学校にいる間、正規職員の就業状態は④少子化対策からも民営化、民間委託等、効率的で充実した経営を工夫する考えはないか。

「街の美化」について―市の表玄関と言える狛江駅前美化―

問 ①駅前交差点の信号機上、駅前南北連絡道路の街灯上にとまる鳩の糞害対策と糞の汚れ対策を。②北口駅前道路の傷んだガードフェンスの修理を。③市民ボランティアによる駅前各プラント管理の市民公募を。④駅周辺に掲示の民間による宣伝目的の「周辺案内図」、看板等の指導・監督を。

答 ①信号機については調布警察に事情を説明し要望したい。②特殊な製品で、現在品物がなく工夫して修理せざるを得ない。③検討したい。④無届で張つてあるものもあるのを検討したい。

井上城治

「人に優しい街づくり」について―高齢者・弱者に優しい―

問 ①狛江駅北口の「バス路線案内板」下部の小田急バス時刻表、同じく小田急バス停にある時刻表の時刻数字が他

示した。長期的生徒数をどう分析しているか②見合わせた理由を市民にどう説明するか③多額の費用をかけた「まちづくり総合プラン」は目玉の市民グラウンド売却、水道局跡地買収、一・四中統合による跡地利用を断念破綻状態。責任を指摘する。

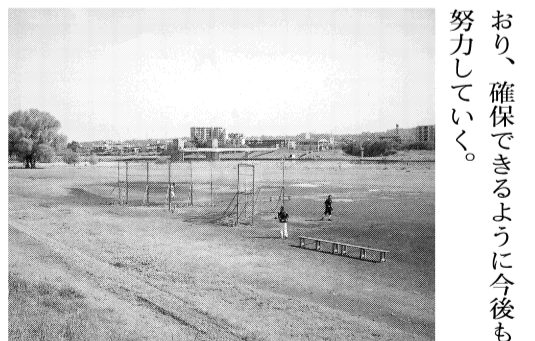
「第一・四中学校統合」と「まちづくり総合プラン」について

問 ①市教育委員会は第一・四中学校統合見合わせを

①推計では平成21年度から微増、平成21年以後漸減だが、急激な変化はないと見ている。②まちづくり総合プランの見直しが済んだ段階で検討。まず「狛江の教育」に掲載した。

ンセンサスづくりなどに取り組んでいく。

①調査報告書を作成し旧ソフトボール連盟の組織上の不備を指摘した。再発防止は体育協会と策定した。②③体育協会を通じて調査したが特定できていない。④平成18年度に社会教育部の監査を予定している。



おり、確保できるように今後も努力していく。

①児童保育所6園で事業費約1億2500万円。児童1人当たり約47万円。内約1億1547万円(約92%)が人件費。事実②1園当たりの正規、臨時職員数は③児童が学校にいる間、正規職員の就業状態は④少子化対策からも民営化、民間委託等、効率的で充実した経営を工夫する考えはないか。

多摩川緑地公園グラウンドの管理及び整備について

問 ①護岸整備が遅れ事故発生が懸念される。洗掘箇所対策が急務と考えるが、②砂塵が舞い上がり近隣への影響が危惧される。環境問題を考え、芝張り等を検討する考えはないか。③貸し出し用備品は現在体育館内に保管されている。利便性を考え隣接地確保する考えはないか。

答 ①危険性のある所については、早急に整備をお願いしていく。②利用団体の意見も聞きながら検討していく。③グラウンドに近い場所が必要であるという事は十分認識して

高橋清治

児童の放課後対策について

問 ①児童保育所6園で事業費約1億2500万円。児童1人当たり約47万円。内約1億1547万円(約92%)が人件費。事実②1園当たりの正規、臨時職員数は③児童が学校にいる間、正規職員の就業状態は④少子化対策からも民営化、民間委託等、効率的で充実した経営を工夫する考えはないか。

①児童保育所6園で事業費約1億2500万円。児童1人当たり約47万円。内約1億1547万円(約92%)が人件費。事実②1園当たりの正規、臨時職員数は③児童が学校にいる間、正規職員の就業状態は④少子化対策からも民営化、民間委託等、効率的で充実した経営を工夫する考えはないか。

「街の美化」について―市の表玄関と言える狛江駅前美化―

問 ①駅前交差点の信号機上、駅前南北連絡道路の街灯上にとまる鳩の糞害対策と糞の汚れ対策を。②北口駅前道路の傷んだガードフェンスの修理を。③市民ボランティアによる駅前各プラント管理の市民公募を。④駅周辺に掲示の民間による宣伝目的の「周辺案内図」、看板等の指導・監督を。

答 ①信号機については調布警察に事情を説明し要望したい。②特殊な製品で、現在品物がなく工夫して修理せざるを得ない。③検討したい。④無届で張つてあるものもあるのを検討したい。

井上城治

「人に優しい街づくり」について―高齢者・弱者に優しい―

問 ①狛江駅北口の「バス路線案内板」下部の小田急バス時刻表、同じく小田急バス停にある時刻表の時刻数字が他

示した。長期的生徒数をどう分析しているか②見合わせた理由を市民にどう説明するか③多額の費用をかけた「まちづくり総合プラン」は目玉の市民グラウンド売却、水道局跡地買収、一・四中統合による跡地利用を断念破綻状態。責任を指摘する。

「第一・四中学校統合」と「まちづくり総合プラン」について

問 ①市教育委員会は第一・四中学校統合見合わせを

①推計では平成21年度から微増、平成21年以後漸減だが、急激な変化はないと見ている。②まちづくり総合プランの見直しが済んだ段階で検討。まず「狛江の教育」に掲載した。